

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

薬品及び材料の評価方法は、先入先出法による原価法を実施している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 ー 定額法による減価償却を実施している。

無形固定資産 ー 定額法による減価償却を実施している。

一括償却資産 ー 3年均等償却を実施している。

リース資産（所有権移転外ファイナンス・リース取引）

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっている。

なお、リース取引1件あたりのリース料総額が300万円以下のリース取引は、賃貸借処理によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 ー 期末退職給与要支給額の100%に相当する金額から、中小企業退職金共済制度からの支給額を除いた金額を計上している。

賞与引当金 ー 職員に対する賞与（期末勤勉手当）の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式により行っている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	210,000,000	0	0	210,000,000
小計	210,000,000	0	0	210,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	227,673,300	24,412,091	3,628,898	248,456,493
減価償却引当資産	318,238,637	35,000,000	56,675,544	296,563,093
修繕積立資産	20,000,000	0	0	20,000,000
財団事業推進積立資産	43,000,000	0	0	43,000,000
MR装置取得積立資金	117,054,000	0	0	117,054,000
小計	725,965,937	59,412,091	60,304,442	725,073,586
合計	935,965,937	59,412,091	60,304,442	935,073,586

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	210,000,000	(210,000,000)	-	-
小計	210,000,000	(210,000,000)	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	248,456,493	-	-	(248,456,493)
減価償却引当資産	296,563,093	-	(296,563,093)	-
修繕積立資産	20,000,000	-	(20,000,000)	-
財団事業推進積立資産	43,000,000	-	(43,000,000)	-
MR装置取得積立資金	117,054,000	-	(117,054,000)	-
小計	725,073,586	-	(476,617,093)	(248,456,493)
合計	935,073,586	(210,000,000)	(476,617,093)	(248,456,493)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	16,828,192	15,804,825	1,023,367
什器備品	429,265,681	359,026,244	70,239,437
建物附属設備	37,364,789	21,660,676	15,704,113
構築物	382,679	119,546	263,133
ソフトウェア	36,755,880	36,755,878	2
リース資産	140,110,162	36,349,875	103,760,287
合計	660,707,383	469,717,044	190,990,339

5. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	108,440,307	0	108,440,307
合計	108,440,307	0	108,440,307

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

名称及び交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
保健医療センター運営 管理事業補助金	0	14,115,874	14,115,874	0	一般正味財産
	0	8,833,939	8,833,939	0	
合計	0	22,949,813	22,949,813	0	

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、財務諸表に対する注記において記載している。

2. 引当金の明細

引当金については、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	227,673,300	24,412,091	3,628,898		248,456,493
賞与引当金	23,701,521	23,425,498	23,701,521		23,425,498
合 計	251,374,821	47,837,589	27,330,419		271,881,991